

第5回第4期石狩市農業振興計画策定委員会会議録

日 時 平成29年3月17日(金) 14時00分～14時45分

会 場 石狩市役所 401・402 会議室 (4F)

出席委員 小林国之会長、大田富夫副会長、増田崇紘委員、川崎寿子委員、佐橋進委員、
尾山忠洋委員、菅野哲哉委員、羽田美智代委員、長良幸委員、若林厚一郎委員
佐藤武三委員 (11)

欠席委員 加藤孝委員、久慈貞子委員、長谷川司委員、増子優子委員、中村成樹委員、
藤沢和恵委員 (6)

議事録署名委員 尾山忠洋委員

事務局 [企画経済部] 百井産業振興担当部長

[農政課] 尾崎課長、吉田主幹、佐藤主査

[厚田支所地域振興課] 角田主査

[浜益支所地域振興課] 羽立主幹

[農業委員会事務局] 吉井事務局次長

[石狩農業改良普及センター石狩北部支所] 山口係長

傍 聴 人 0名

会議次第 1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

(1) 第4期石狩市農業振興計画(H29～33)の決定について

(2) 第4期石狩市農業振興計画(H29～33)の提言について

4. その他

5. 閉会

○次第1 開会

(尾崎課長)

本日は、ご多忙のところご出席賜り、誠に有難うございます。ご案内の時間となりましたので、第5回目となります第4期石狩市農業振興計画策定委員会を開催させていただきます。昨年7月4日に第1回目の策定委員会を開催以来、本策定委員会、本日の第5回目をもって最後という予定になってございます。この間委員の皆様には積極的なご意見等賜り、計画の策定に至りました事を心より感謝申し上げます。

なお、本日の会議には、JA 北石狩西当別ブロック監事の加藤委員、JA 北石狩女性部長の久慈委員、JA 北石狩厚田支所長の長谷川委員、石狩農業改良普及センター石狩北部支所長の増子委員、石狩土地改良区参事の中村委員、石狩イコロの会幹事長の藤沢委員の6名より欠席のご報告を頂いております。それでは開会に先立ちまして小林会長より一言ご挨拶頂戴致したいと存じます。宜しくお願い致します。

○次第2 会長挨拶

(小林会長)

皆様お忙しいところご苦勞様です。本日第5回目という事で最終的な決定をして提言をするという最後の会議で、これまで昨年の7月からということで、かなり短い期間の中で皆さんに意見を出して頂きまして有難うございます。先日パブリックコメントが終了し、中身についても市民の皆様の目も踏まえて最終決定するという事でございますので、最後の協議をお願いできればと思います。宜しく申し上げます。

○次第3 議事 (1) 第4期石狩市農業振興計画(H29～33)の決定について

(尾崎課長)

早速議事に入ります。これより小林会長の進行により執り進めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

(小林会長)

議事の1つ目、第4期石狩市農業振興計画(H29～33)の決定について、議事に入る前に、議事録署名委員の指名をさせて頂きたい思います。本日は石狩北商工会の尾山委員にお願い致します。

それでは議題の1番目、第4期石狩市農業振興計画(H29～33)の決定について、第4回以降パブリックコメントも致しましたが、この点も含めて経緯経過と説明を事務局の方からお願いいたします。

～事務局より説明～

- ・経緯経過説明(吉田主幹)
- ・原案の修正箇所の説明(佐藤主査)

(小林会長)

ご説明を頂きました。基本的に大きな変更はないという事で、皆様の方で何かご意見等、確認事項ございましたら頂戴できればと思います。

(長委員)

20ページの基本方向3、現状と課題というところありますが、この中で2行目のTPP交渉が大筋合意され、とあるんですけど、これはこのままでいいですか。これを作った時がこうだったからこれでいいんだという事であればいいし、もう少し今の状況を踏まえるのか、大まかに貿易の国際化だとか、そのくらいで皆さんご意見どうかと気になっただけです。

(尾崎課長)

ここににつきましては、貿易の自由化の流れや関税の撤廃、削減などの表現に変えさせて頂きたいと考えております。宜しいでしょうか。

(小林会長)

いいと思います。それでは細かい表現を事務局の方で変えて頂くということで、有難うございます。他にございませんか。

(羽田委員)

13ページ中断の雇用労働力の確保・強化の取り組みの内容のところ、矢印の2つ目に雇用労働力を必要とする生産者による検討組織を設立するとありますが、最初はなかったんですが、具体的に検討する組織を設立するのに必要な組織、必要な対策を検討しますと書き切ってるという事は計画が出来上がっているのか確認したいと思います。

(小林会長)

経過でそういう説明だったという事で如何でしょうか。

(尾崎課長)

皆さんから色々ご意見を頂いた中で、雇用労働力がどうしても不足しているということについては、例えば、行政、JAだけという事ではなく、実際に困っている農家さんも含めた中で考えていくべきだと、そういう組織も視野に入れてというご意見を頂いた中で修正をさせて頂きました。具体的にその人達で今すぐ協議会を作るかという事については、準備が整った段階と考えております。

(羽田委員)

グリーンサポーターではなく全く別の組織という事ですか。

(尾崎課長)

基本的にはグリーンサポーター＝農家からみれば雇用労働力は同じものです。

(小林会長)

基本的に派遣する組織はどこになるのかという事ではなくて、市全体としてグリーンサポーターも含めてそれだけでなく業界も跨いで雇用労働力を確保する対策を検討するようなグリーンサポーターに変わるものではなく、市全体で機能していきましようというものです。

(大田副会長)

6次産業化も先ほどの4計画の中で雇用労働力の確保としているところがあるんです。

(小林会長)

他、宜しいでしょうか。他の委員の皆さんは如何でしょうか。

(川崎委員)

2ページ目のアンダーラインの部分、少し黒く薄くなっている部分ですが、ふるさと納税以降のところをもう少し詳しく説明して頂ければと思います。

(尾崎課長)

皆さんも耳にしたことあるかと思いますが、最近、ふるさと納税制度が全国で返礼品の品評会のような状態になりつつあります。ふるさとや地方を応援するという形で納税する方がいて、それに対して受けた町では返礼品を送るというものです。その中で地域の魅力を見出して行く方法として、返礼品に農産物などを活用する段階にあると考えており、石狩市では入ってくるよりも出ていく方が多いという実態もあって、今年1月から返礼品を見直しながら、農産物も幅広く取り上げて頂き、スタートしてから結構な額がふるさと納税として集まっております。地域の特色あるもの、魅力あるものを返礼品に使っていく事で、農業としてふるさと納税に対する役割の持ち方という意味合いで汲み取って頂ければ宜しいかと思えます。

(小林会長)

他の皆さんは如何でしょうか。

それでは、5回これまで皆さんに議論を徐々に追加された中で可決された時に、全てご確認頂いてという事ですので、この原案の中で先ほど修正をご指摘頂きましたので、以上を修正したうえで、内容については事務局に一任で決定をしたいと思います。

○次第3 議事 (2) 第4期石狩市農業振興計画(H29~33)の提言について

(小林会長)

次の議題に入ります。提言についてご説明をお願い致します。

～事務局説明～

・提言文の提案、確認(尾崎課長)

(小林会長)

文言も皆さんに確認して頂いて、修正など何かあれば如何でしょうか。

～(ありませんの声)～

それでは、このままの表現で提言という事で決定とさせて頂きたいと思います。

○次第4 その他

(小林会長)

次第4、その他に入ります。

今回が最後という事でこれまで計画策定に関わって頂いた委員の皆様から何か一言ご発言を頂きたいと思います。

～各委員・副会長・会長から一言～

・各委員、副会長、会長の順

・市からお礼の一言(百井産業振興担当部長)

(小林会長)

皆さんから一言頂き、どうも有難うございました。

以上を持ちまして第5回第4期石狩市農業振興計画策定委員会を閉会すると共に、本委員会を解散いたします。本当にどうも有難うございました。

平成29年4月11日 議事録確定

議長

小林 国之

署名委員

尾山 忠洋

